

**いざという時！  
忘れないでください。**



片田敏孝  
東京大学大学院情報学環  
特任教授 監修

**津波避難  
3原則**

- ① 想定にとらわれない
- ② 最善を尽くせ
- ③ 率先避難者になれ

**津波について  
正しい知識をもちましょう！**

- 津波は繰り返しやってくる。第一波が最大とは限らない。(第一波が小さくても油断しない、引いても戻らない。)
- 津波は引き波から始まるとは限らない。
- 30センチの津波でもまきこまれるおそれがある。
- 弱い地震でも大きな津波を引き起こすことがある。
- ゆったりとした長い揺れが続く場合は津波を引き起こす海溝型地震の可能性を考え、避難する。(東日本大震災では3分以上も揺れが続いた地域もある。)

**地震の揺れが収まったら  
必ず避難を！**

- あらかじめどこへ避難するか調べておきましょう。(避難カードを活用ください。)
- ラジオ・テレビ・メール・防災無線などから正確な情報を素早く入手できるようにしましょう。
- 東日本大震災では浸水想定地域を大きく越える津波がやってきました。ハザードマップを過信せず、できる限り安全な場所をめざして避難しましょう。
- 空振りを恐れず、率先して避難しましょう。

# 災害から

# 命を守る

さいがい

いのち

まも

**問** 県庁危機管理・消防課  
けんちようきぎかんりしやうぼうか  
けんちようぼうさいきかく  
県庁防災企画課  
073-441-2260  
073-441-2271

和歌山県は、地形的・気象的な特性ゆえに、度重なる災害を経験し、多くの人命を失ってきました。物的被害は元に戻すことはできても、失われた尊い命は永久に戻ることはありません。何よりも守らなければならぬのは、人命です。

県では、今後発生が想定される南海トラフ地震をはじめとする地震や津波、台風や局地的豪雨による洪水・土砂災害などのあらゆる自然災害から尊い命を守る、「災害による犠牲者ゼロ」を実現するため、津波予測システムを活用した緊急速報メールによる避難の呼びかけ、避難場所安全レベルの設定、避難カードの普及、住宅の耐震化・家具固定・ブロック塀の安全対策のほか、洪水・土砂災害に関する情報の提供など、防災・減災対策を着実に進めています。

# 津波から命を守る

つなみ

いのち

まも

県では、「津波から逃げ切る！」支援対策プログラム」を策定し、避難場所安全レベルの設定、緊急避難先や避難所を記入し携帯しておく「避難カード」の普及、避難路や避難タワーの整備などにより津波から命を守る取り組みを推進しています。

南海トラフで発生する地震

東海・東南海・南海3連動地震  
マグニチュード **8.7**

南海トラフ沿いの3つの領域(東海・東南海・南海)では、約90~150年周期で津波を伴う地震が起きています。3つの地震が同時に起こることを3連動といい、大きな被害が予想されます。

南海トラフ巨大地震  
マグニチュード **9.1**

東海・東南海・南海3連動地震の震源域より、さらに広域の震源域で地震が連動した場合の、最大クラスの地震のことです。実際に発生したことを示す記録は見つかっておらず、発生頻度は極めて低いですが、発生すれば甚大な被害が予想されます。

「南海トラフの地震」の震源域



30年以内に  
マグニチュード8~9クラスの  
巨大地震が起こる確率

**70%程度**

南海トラフとは、静岡県の駿河湾から九州東方沖まで約700kmにわたって続く、深さ約4,000mの海底のくぼみ(深い溝状の地形)のことです。

避難カード

**わたしは逃げるよ！だから  
家族で決めた避難場所で会おう！**

いざという時のために、家族で避難場所や避難経路について話し合い、実際に確かめておきましょう。家族を信じ、率先して避難しましょう！  
「わたしは逃げる！」その姿勢が大切です。

記入例

避難カード		次避難場所
しめい わかやま たろう	緊急避難先	①□□小学校
氏名 <b>和歌山 太郎</b>	避難所	②△△山公園
住所 和歌山市小松原通1-1	緊急避難先	□□小学校
生年月日 2000年1月1日	避難所	①□□小学校
性別 男	避難所	②○○高等学校
家族 3人	避難所	□□小学校
緊急 ① 000-000-0000		
連絡先 ② 000-000-0000		
③ 000-000-0000		

※避難場所…災害種別(水害、土砂災害、地震、津波など)ごとに指定されている、緊急的に避難する場所。緊急避難場所、緊急避難先ともいう。

※避難所…災害により自宅に帰ることができなくなった住民等が一定期間滞在する施設。



避難場所安全レベルの設定



**レベル1 ★**

浸水の危険性がある地域で、時間的に「レベル2・3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

**レベル2 ★★**

浸水想定近接地域で、「レベル3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

**レベル3 ★★★**

浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定

※津波浸水想定や避難場所安全レベルは、市町村にお問い合わせいただくか、県WEBサイトをご覧ください。

和歌山県津波浸水想定 和歌山県緊急避難先